



TAKE  
FREE

# HOPE

ほーぷ

太田記念病院だより

vol.41  
2016.1

4つの診療科の連携を実現し検査の最前線に臨む

## 【特集】 内視鏡センターの取り組み



新年のごあいさつ

かかりつけ医・登録医ご紹介  
清村医院

診療科紹介  
麻酔科

本当は怖い高血糖

ふれあいフェア実施報告



理念：  
思いやりの心で行う医療

基本方針：

- 1.患者様の人格と権利を尊重し、何よりも安全を重視した医療を提供します。
- 2.常に医療の質の向上を目指し、救急医療の充実に努めて地域の医療に貢献します。
- 3.病病・病診連携を推進し、患者様がより良い医療を受けられるように努力いたします。
- 4.健康保険組合の一員として、地域住民の保健や福祉にも貢献し、信頼関係を深めるように努めます。

## CONTENTS

02 新年のごあいさつ

03 かかりつけ医・登録医ご紹介  
清村医院

診療科紹介  
麻酔科

04 内視鏡センターの  
取り組み

06 本当は怖い「高血症」

ふれあいフェア2015  
第二種感染症病床に  
指定されました

08 お知らせ



## 新年のごあいさつ

太田記念病院 病院長  
佐藤吉壮

## 「思いやりの心で行う医療」を念頭に 安全で安心な医療の提供に 努めてまいります。

明けましておめでとうございます。

去年は、ハード面で2015年4月から5月にかけてICUの改修、9月に感染症病床の増築を行いました。

ICUは15床から12床とすることで1床当たりの面積を広く取ることができ、より高度な集中医療が可能となっております。

感染症病床は新型インフルエンザ等への対応として群馬県から要請を受け、県内近郊では伊勢崎市民病院、桐生厚生病院、館林厚生病院に続きましての設置となります。

### ●職員の状況について

次に、現在の職員の状況をお知らせしたいと思います。2016年1月1日現在で、常勤医師104名(うち初期研修医6名、後期研修医19名)、看護部門514名、医療技術部門130名、事務部門133名の合計881名となっております。

消化器内科医を2015年4月から4名に増員したことで上部消化管、下部消化管内視鏡が充実し、消化器外科と協力して内視鏡センターを運営しております。

消化器内科を含めて、内科系医師は21名となり、少しずつ充実してきてはおりますが、一人診療科もまだあり、すべて

の診療科で毎日外来を行う体制は取れてはおりません。

内科系医師の充実は、地域の皆様のニーズに応えるためのさらなる課題として認識しております。

救急科は年々充実してきており現在6名ですが、2015年12月より、日曜日夜間以外はすべての曜日・時間帯をカバーしております。

小児科および産婦人科は、従来通り365日24時間当直体制を引いており、ICUも麻酔科管理のもと当直体制で管理可能としております。

救急要請への応需率は、2015年度前半は95%を超える数値で推移しています。

当院は、患者様の権利を尊重し、皆様のご期待に応えるべく、引続き「思いやりの心で行う医療」を理念とし、4項目の基本方針を成し遂げ安全で安心な医療の提供に努めてまいります。

2016年は診療報酬改定をひかえており、医療を取り巻く環境はきびしい状況ですが、理念である「思いやりの心で行う医療」を念頭におき、チーム医療を推進して、職員全員のベクトルを同じ方向として頑張る所存でおります。

よろしくお願い申し上げます。



PICKUP CLINIC  
file. 14



かかりつけ医・登録医ご紹介

## 清村医院

しむら みちお  
院長 清村 道生

明るく優しい笑顔と  
気さくな人柄が印象的な先生



開設は昭和59年7月17日。もともとは院長先生のお父様が別の場所で開業していたのを、院長先生が継承するにあたり、交通の利便性等を考慮して現在の場所に移転開業したそうです。明るく優しい笑顔と気さくな人柄が印象的な先生でした。

●特徴：内視鏡診断を主体に上部消化管内科を専門としています。患者さんには高齢者の方が多いため、高血圧等の循環器系も診ています。また太田市の特健診も行っています。

●心がけていること：“愛ある心”。大変だし疲れてしまうこともあるけれど、愛情をもって対応するよう心がけています。

●今後の目標：地域に育ててもらっているの、恩返しではないけれど、地域医療と共にやっていきたいと思っています。

●一言：ご来院いただければ対応します。お気軽にお越しください。

診療科：外科、内科、  
整形外科、小児科  
住 所：太田市新田大根町1111-2  
電 話：0276-57-2718  
診療時間：  
（午前）9:00～12:30  
（午後）15:00～18:00  
休診：木曜午後、土曜午後、日・祝



## 診療科紹介 麻酔科

多様な症例に  
余裕をもって対処します。

当院における麻酔科の仕事は、手術の際に患者様に麻酔をかけるのが主な仕事で、年間約2,500例の全身麻酔を行っております。また、12床のICUに麻酔科の集中治療専門医が2名以上常駐し、各科とともに治療にあたり、さらにペインクリニック専門医がペインクリニック外来を週3日行っております。

当科の特徴としては、まず、この規模の病院としては異例の12名の常勤麻酔科医の存在です。当院は、外科、整形外科、産婦人科はもちろん脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科や小児外科なども多く手術を行っており、手術症例が多岐に



渡ります。麻酔管理も患者様に合わせて特殊になりますので、麻酔科医にとっては大変勉強になり、やり甲斐のある環境です。麻酔科指導医が4名、専門医が3名と、経験豊富な医師たちが所属しており、多様な症例に余裕をもって対処できる体制となっております。

そのような背景から、当院研修医をはじめ、医学生の研修、救急救命士の実習なども行い、教育機関としての役割も勤めています。

これからも地域の基幹病院としての役割を支えるとともに、全国レベルで評価されるような太田記念病院を目指して、麻酔科一同努力していきたいと思っております。



4つの診療科の連携を実現し  
検査や治療の最前線に臨む

# 内視鏡センターの 取り組み

内視鏡センター センター長  
消化器内科 部長 大竹陽介

## がんは死因の半数

いま日本人の約半数が悪性腫瘍(がん)で亡くなっています。その内訳を男女別に見てみると…

### がんの割合

	男性	女性
1位	肺	大腸
2位	胃	肺
3位	大腸	胃

出展:国立研究開発法人国立がん研究センター  
がん対策情報センター 2013年データ

消化管がんの割合が高くなっています。そういったがんを早期発見・治療を行う為に近年内視鏡検査や治療が行われています。消化管がんは早期に発見できれば、完治できる病気です。

## 内視鏡の専門医・指導医による 高度な医療

当院の内視鏡センターでは『消化器内科』『呼吸器内科』『外科』『健診科』が連携・協力し、診療を行っております。体にかかる負担が少ない内視鏡検査に力を入れております。また当院には内視鏡に関する指導医・専門医が在籍して

おり、高度な治療を行うことができます。

## 最新の内視鏡機器を用いて正確に診断し最適な治療法をご提案

消化器内視鏡領域では、外科と消化器内科および内視鏡スタッフが連携し、緊急な処置を要する症例(吐血・下血・腸閉塞・閉塞性黄疸など)については24時間体制で対応しております。消化管がん(食道・胃・大腸)に対しては、発見されたがんを最新の内視鏡機器(画像強調内視鏡、超音波内視鏡)を用いて、範囲や深達度(浸潤の深さ)を正確に診断し、最適な治療法をご提案いたします。

## 新たに導入した超音波内視鏡で一段と検査精度を向上

がんの深達度が浅く内視鏡の治療が最適と判断した場合には、その方法や危険性および起こりうる偶発症を説明し、同意を得た上で治療を行います。内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)<sup>※1</sup>は高度な治療法ですが、大きな病変に対しても一括切除が可能な治療法であり当院でも積極的に行っています。また膵がん・胆道がんは確定診断が困難なため、早期

発見が難しく予後不良な悪性疾患でしたが、新たに導入した超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)<sup>※2</sup>により病理学的診断が可能となりました。

呼吸器内視鏡領域では、超音波内視鏡を用いた気管支鏡により肺抹消病変の抽出を図り、診断率の向上に努めております。また原因不明の胸水に対して積極的に胸腔鏡を行っております。

健診科で行っている上部消化管内視鏡検査では細いカメラを用いた、より苦痛の少ない経鼻内視鏡を積極的に行っております。

※1:内視鏡的粘膜下層剥離術  
病変の周囲の粘膜を内視鏡専用の電気メスを用いて切開した後、粘膜下層を少しずつ剥離し病変を切除する方法

※2:超音波内視鏡下穿刺吸引法  
消化管から超音波内視鏡で胸腹部や骨盤内の腫瘍を観察し、消化管内から針を刺して組織を採取する方法



ガンなどの早期発見や治療にも効果的な内視鏡  
さらに「消化器内科」「呼吸器内科」「外科」「健診科」の  
4つの診療科の連携で  
高度な治療を実現している  
「内視鏡センター」をご紹介します



## ここをチェック!

次のような症状の方は早めに  
胃カメラ検査をお勧めします。

- 最近食欲がない
- 胸やけがある
- みぞおちが痛む
- 体重が減った
- 食事がつかえる感じがする
- 塩分の高い食事を多くとっている
- ◆ 胃潰瘍の既往がある
- ◆ 家族に食道がん、胃がんの方がいる
- ◆ 喫煙、アルコール摂取量が多い

## 経鼻内視鏡は 健診のみで行っています

上部消化管内視鏡は鼻からカメラのついた管を挿入する経鼻内視鏡と、口から挿入する経口内視鏡の2種類があり、当院においては経鼻内視鏡は健診のみになります。

### 【経鼻内視鏡】特徴

- ・嘔吐反射が起こりにくい
- ・検査中に会話することができる

### 【経口内視鏡】特徴

- ・映像が鮮明で、見える範囲が広い
- ・鉗子の操作性が良く、処置に適している

**鎮静剤もあります。ご希望の方は  
外来受診時にお申し付けください。**

※鎮静剤をご利用の方は当日、自走での  
自動車・バイク・自転車でのご来院は  
お控えください。

当センターでは医師・スタッフが一人となり、あらゆる内視鏡的検査・治療が安全で苦痛の少ないものとなるように努めて  
おります。よろしくお願い致します。

症例数

区分	年度		
	24年度	25年度	26年度
上部消化管内視鏡検査	2,592	2,709	2,586
内視鏡的食道静脈瘤硬化療法	0	0	0
内視鏡的食道静脈瘤結紮術	1	2	3
食道ステント	5	4	0
消化管拡張術	44	18	7
異物除去	23	17	5
胃ポリペクトミー	4	14	5
ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)	37	36	43
胃瘻造設	38	47	24
緊急止血術	99	101	85
超音波内視鏡	7	3	5
大腸内視鏡検査	1,224	2,004	2,399
大腸ポリペクトミー	65	77	100
EMR(内視鏡的粘膜切除術)	482	453	533
下部ESD		8	11
異物除去	0	1	1
消化管拡張術	2	1	1
緊急止血術	45	26	39
ERCP(内視鏡的逆行性膵胆管造影)	127	130	115
EST(内視鏡的乳頭括約筋切開術)	36	33	30
内視鏡的総胆管結石切石術	10	2	34
胆道ドレナージ	82	75	63
気管支内視鏡検査	157	70	136
異物除去	12	4	4
胸腔鏡	10	0	2
EBUS	5	0	0



## ● 栄養課通信

～あなたは大丈夫?～

本当は怖い**高血糖**

管理栄養士・糖尿病療養指導士 加藤裕子

## 「高血糖」とは?

簡単に説明すると血液中に大量の糖(ブドウ糖)があふれている状態の事を言います。

この状態が長く続くと糖尿病の発症につながります。

日本人の6人に1人は糖尿病、または糖尿病予備軍と言われています。

糖尿病は失明、足壊疽、腎臓病など様々な病気のリスクを高めてしまう病気です。「血糖値が高いだけで症状も無いし大丈夫!」と安心せず今のうちから食習慣を見直してみませんか?



こんな人は要注意!  
今すぐ食習慣の  
改善をしましょう!!

## 「高血糖」チェックシート

- お腹いっぱい食べてしまう
- おやつを毎日食べている
- 野菜が苦手でありあまり食べていない
- 毎日お酒をたくさん飲んでいる
- 早食いの傾向がある

上記のチェックシートで  
チェックの数が多いほど  
要注意です!!



## まずはできる事から始めてみましょう!

## ● よく噛んでゆっくり食べましょう

脳が満腹を感じるのは食事を始めてから約20分後と言われています。よく噛んでゆっくり食べることによって食べ過ぎ防止につながります。

## ● おやつは控えめ。

食べても楽しみ程度にしましょう

食事の間に食べるおやつは高血糖を持続してしまう原因のひとつ。毎日食べる習慣は止め、もし食べるなら甘

いお菓子よりも果物、牛乳、ヨーグルトがおすすめです。

## ● まず、野菜から先に食べましょう

野菜を先に食べる事によって野菜に多く含まれる食物繊維が食後急激な血糖上昇を抑えてくれます。1食120gを目安に食べましょう。

## ● お酒を飲むなら適量摂取。週に2～3回は休肝日を作りましょう

お酒はカロリーが比較的高く、食事バランスを乱す原因にもなります。適量はビールなら500ml、焼酎なら半合程度です。休肝日もお忘れなく。

なかなか食習慣を変える事は難しいかも知れませんが、まずは「出来ることから!」を合言葉に食習慣の改善をしていきましょう。

見て、ふれて、体験して、楽しく健康意識を高めよう!

# ふれあいフェア 2015

11月14日(土)に太田記念病院ふれあいフェア2015を実施しました。  
悪天候にもかかわらず、前回よりも多い520名の方にご参加頂きました。

オープニングイベントとして、太田市立太田高等学校の吹奏楽部の皆様に演奏をして頂きました。若さあふれる元気な演奏で、多くの参加者を魅了してくれました。

今回初めて設置したぐんまちゃんのふわふわドームは、お子さまたちに大変な人気を博しました。

前回に引き続き、イベントに来てくれた太田市のゆるキャラ「おおたん」と多くの方が記念撮影を行っていました。

また、救急車・消防車の展示、野菜の直売会などの他にも、太田市内で出店をしているクレープ屋、ケバブ屋にも出店頂き模擬店コーナーもパワーアップして、来場者の方々にも満足いただけた様子でした。

展示や体験コーナーも好評で、沢山の笑顔が溢れ、地域の方々と病院が触れ合え交流できるイベントでした。今年も地域の方々と交流を持てるような、更にパワーアップしたふれあいフェアを実施していきたいと考えております。

また、当院ではふれあいフェアの他にも定期的にイベントを開催しております。ホームページ等でお知らせさせて頂いておりますので、あわせてご参加ください。

イベント実行委員会



おおたんも来たよ!



模擬手術のお手伝いをしたよ♥

お子さんによる模擬手術体験で医療に興味をもつキッカケにも!



ローカロリーや減塩食など健康食の試食も豊富です!



模擬店も盛況です!



おいしいローカロリーケーキの試食



## ふれあいフェア 参加者の声

母:初めて参加させて頂きました。子どもたちは大喜びでスタンプラリーを楽しんでいました。私も、頭痛や手洗い、訪問看護などたくさんのブースがあり、勉強になりました。他にも新鮮な野菜を買うことが出来、大満足でした。

子:スタンプラリーで、スタンプを探して押すのが楽しかったです。

AEDの使い方も分かりやすく説明



元気いっぱいの市立太田高等学校の吹奏楽部の皆さん



ぐんまちゃんのふわふわドームは大人気!





## 新任医師のご紹介

下記の方々が新しく着任いたしました。



循環器内科医長  
ながしま よしのり  
**長島 義宜**  
平成27年9月1日入職



救急科医長  
さわもと とおる  
**澤本 徹**  
平成27年10月1日入職



小児科  
ふくしま ひであき  
**福島 秀彰**  
平成27年12月1日入職



整形外科  
とみた ゆうすけ  
**富田 雄亮**  
平成28年1月1日入職

## 平成27年10月1日より当院は、 第2種感染症指定医療機関に 指定されました。

第2種感染症指定医療機関とは新型インフルエンザ等感染症の入院患者を受入れる医療機関として都道府県知事が指定した病院のことです。4症増床した感染症病床において下記の感染症の入院が可能となりました。

### 感染症病床の対象疾患

- 二類感染症（結核は除く）
- 急性灰白髄炎
- ジフテリア
- 重症急性呼吸器症候群
- 鳥インフルエンザ
- 新型インフルエンザ等感染症
- 新型インフルエンザ
- 再興型インフルエンザ

## 院内ボランティアの募集

当院では患者様へのサービス向上のため、院内ボランティアを募集しております。

活動日時：病院休診日を除く平日・土曜日  
(8:30~12:00までの間で2時間程度)

※活動日・活動日数等ご希望に応じて調整可能です  
年齢：18歳~70歳くらいまでの方(高校生不可)  
連絡先：太田記念病院 総務課

### 【活動内容】

- 診療受付案内・精算機周りの補助
- 患者様の誘導(フロア案内)
- 車椅子の移送 等

### 【食 事】

- 金銭的な報酬はありませんが、活動日当日の昼食代として、院内のコンビニエンスストア・カフェ・食堂で使用できる、お食事券を支給しています。

### 【そ の 他】

- 適宜、ボランティア活動に必要な勉強会を開催しています。(実施例:感染対策・安全管理・車椅子の使い方 等)
- 年2回、懇親会を実施しています。

## トライアージを実施しています。

夜間や救急外来での円滑な診療の為に、院内トライアージ実施料が導入されました。院内トライアージとは、緊急度、重症度判定のことです。診察に先立ち、看護師によるトライアージを実施します。緊急性や重症性が高いと判断された方は、優先して診察を行いますので診察の順番が前後することがありますが、皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

## みなさまからのご意見について 回答を掲示しました。

院内各所に設置されている『投書箱』に投函された貴重なご意見は、病院の改善に反映させて頂いております。いただいたご意見に対する回答の一部を2階エスカレーター左通路に掲示しております。今後とも、お気づきの点がありましたら遠慮なく、ご意見をお寄せください。

